

カラーモニター（7型 制御対応） かんたん設定ガイド

余剰買取用・全量買取用

品番 HQJP-MC-A2（カラーモニター（7型 制御対応））
HQJP-MUK-A2（送信ユニット）

本ガイドでは、特にことわりのない限り余剰対応モード時の画面表示例を用いて説明しています。全量対応モードでは、一部表示されないボタンがあります。

余剰/全量の切替は、送信ユニットのDIP-1スイッチの1番で切替えます。その他、詳しい説明はカラーモニターおよび送信ユニットに同梱の取扱説明書を参照してください。

ネットワーク簡単設定

接続例1. ルーター使用し無線



接続例2. 有線 / 接続例3. 無線 …裏面

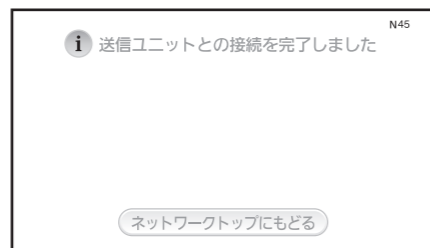
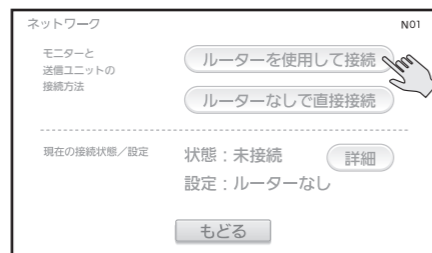


ルーターなしの場合、遠隔出力制御に対応できません。（固定スケジュールとなります）

まず、送信ユニットとルーターの設定を行います。

- 送信ユニットのDIP-2スイッチの1番と3番をOFF側に切り替え、初期化スイッチを1度押してください。
- 送信ユニットの無線設定スイッチ（SW1）を状態表示用LEDが緑点滅するまで押してください。
- ルーターの無線設定用ボタンを長押ししてください。（メーカーにより位置や名称は異なります。目安は10秒長押しです。）
- 緑色点滅の状態でお待ちください。
- 送信ユニットの状態表示用LEDが橙点灯になれば接続完了です。赤点滅の場合は失敗ですので、各機器の電源、DIP-2スイッチ、ルーターとの距離を確認の上、再度実行してください。

接続例1. 送信ユニットとモニターをルーターを使用して無線接続します。



設定完了画面が表示されたら設定完了です。

ご使用前に、本かんたん設定ガイドを参考に以下の設定を行ってください。

- ネットワーク設定（送信ユニットの取扱説明書 別冊）
- メイン画面設定（カラーモニターの取扱説明書 21～23ページ）
- システム容量と節電目標設定（余剰）（カラーモニターの取扱説明書 26ページ）
- 電気料金設定（カラーモニターの取扱説明書 28～29ページ）

はじめてみよう

余剰：余剰対応モード

全量：全量対応モード

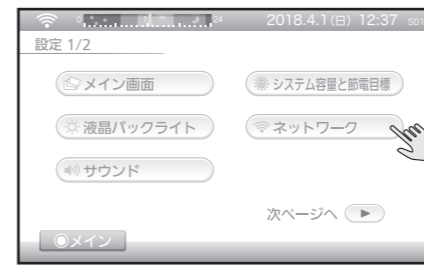
【ルーターを使用して接続】ボタン
【ルーターなしで直接接続】ボタン

ネットワーク設定を開始します。
●ご使用の接続状態にあわせて選択ください

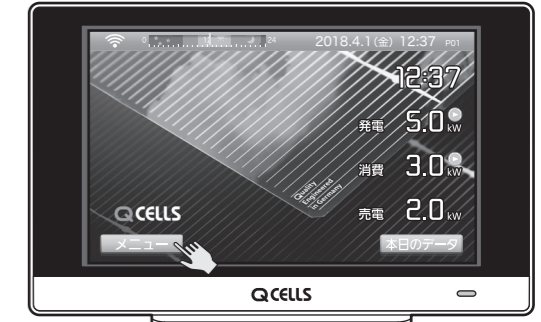
【詳細】ボタン
ネットワークの接続状態を確認するとき、タッチしてください

ご注意
ネットワーク設定が完了している場合、ネットワーク設定は操作しないでください。設定を変更すると通信ができなくなり、再設定が必要となる場合があります。

ネットワーク設定画面の表示方法



余剰

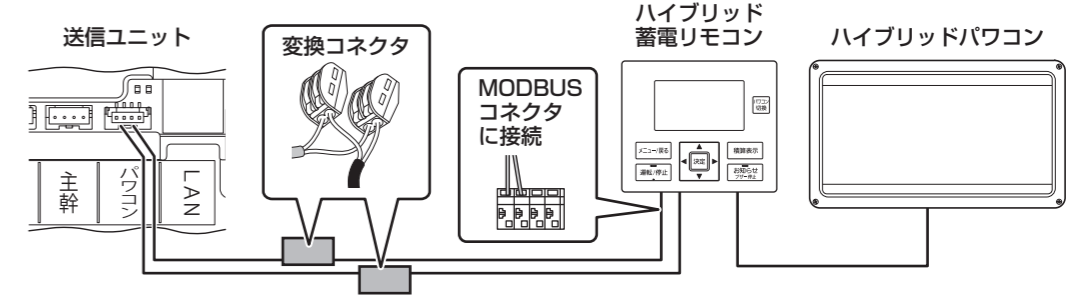


全量

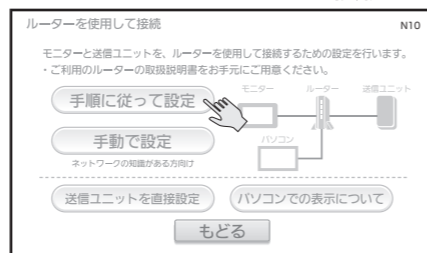


ハイブリッド蓄電リモコンと送信ユニットとの接続は、

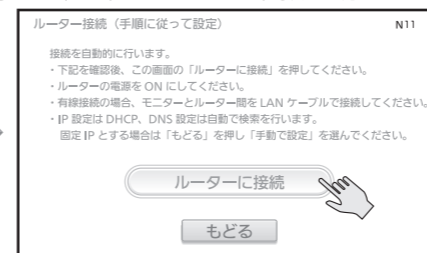
- ・現地手配のFCPEV線（Φ0.9-1P）と、送信ユニットの同梱品⑧を使用して接続
- ・ハイブリッド蓄電リモコンの終端抵抗スイッチ（2か所）をON
- ・送信ユニットのDIP-1スイッチの1番がOFF（余剰対応モード）である事を確認
- ・DIP-1スイッチの3番はON（通信方式：Modbus）に切り替え
- ・ハイブリッドパワコンのアドレスを「1」に設定（接続・設定の詳細は送信ユニットの取工説を確認ください。）



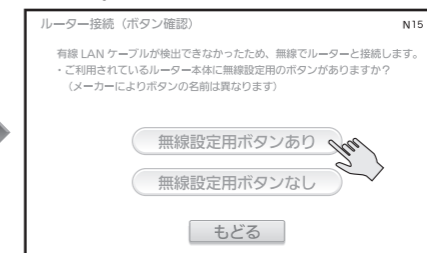
接続できない場合は、送信ユニットの取扱説明書を参照してください。



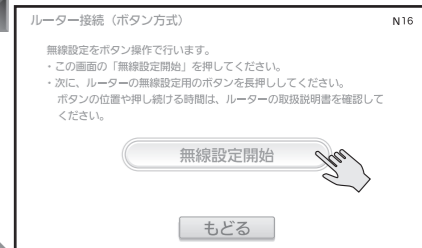
ここでは手順に従って自動で設定する方法を記載します。その他の手順は送信ユニットの取扱説明書を参照してください。



ここでは無線設定用ボタンを使用して設定する方法を記載します。その他の手順は送信ユニットの取扱説明書を参照してください。

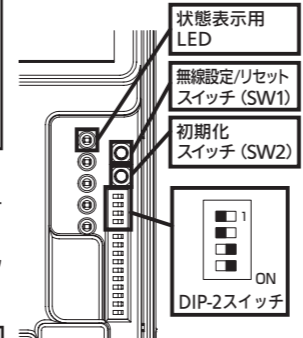
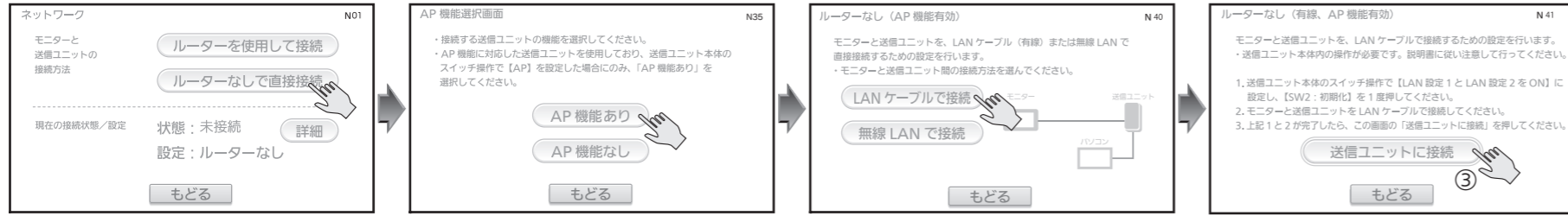


ここでは無線設定用ボタンを使用して設定する方法を記載します。その他の手順は送信ユニットの取扱説明書を参照してください。



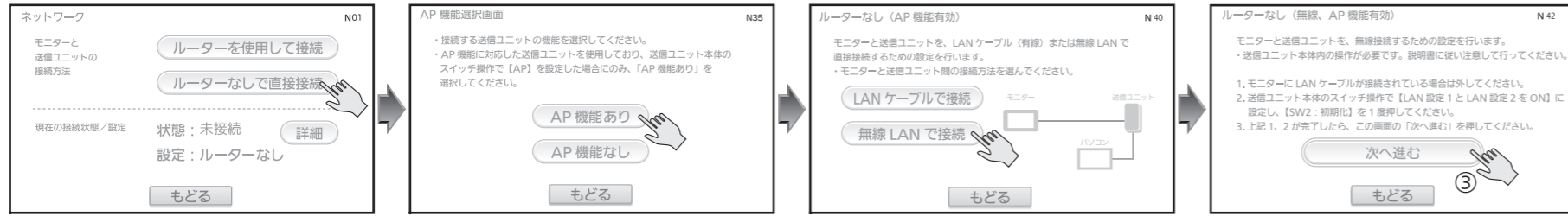
「無線設定開始」をタッチし、2分以内にルーターの無線設定用のボタンを長押ししてください。（メーカーにより位置や名称は異なります。）

接続例2. 送信ユニットとモニターをルーターを使用せずに有線接続します。
(事前に、モニターと送信ユニットをLANケーブルで接続してください。)



右図の①、②を行ってください。
(送信ユニットとモニターをLANケーブルで接続してください。)
20秒以上待った後、③「送信ユニットに接続」をタッチしてください。

接続例3. 送信ユニットとモニターをルーターを使用せずに無線接続します。



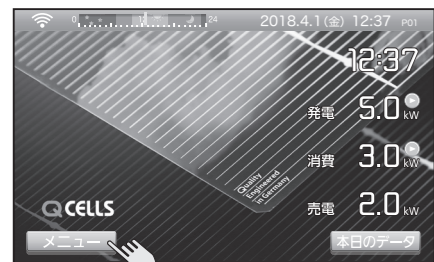
モニターのLANケーブルを外し、右図の①、②を行ってください。
次に③「次へ進む」をタッチしてください。

- ① [LAN設定をAP機能有効] 送信ユニットのDIP-2スイッチの3番、4番をON側に切り替え
- ② 送信ユニットの初期化スイッチ(SW2)を一度押す ※②完了後、20秒以上お待ちください。

20秒以上待った後、送信ユニットの無線設定/リセットスイッチ (SW1) を3秒長押しし、状態表示用LEDが緑点減したら離してください。次に「無線設定開始」をタッチしてください。

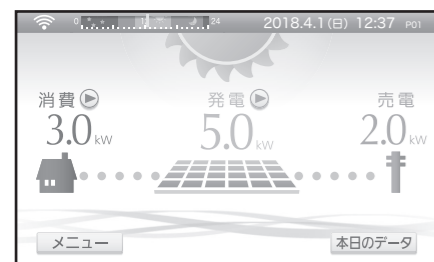
無線接続の場合、電波状態によって数分程度時間がかかる場合があります。

各種機能設定



メイン画面を設定してみよう

設定例3. メイン画面をアニメーション (余剰 3種類、 全量 1種類) またはフォトからお好みに合わせて選択できます。

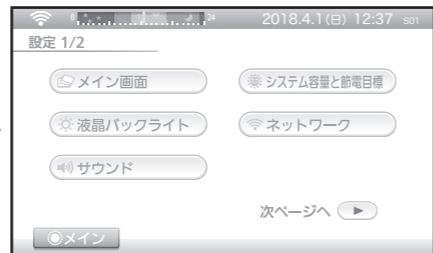


メイン画面にもどると選択した画面が表示されます。



表示させたい画面を選び「決定」をタッチしてください。フォトを設定する場合、写真などの入ったSDメモリーカードをSDスロットに挿入してください。

※設定例2は、送信ユニットとの接続中に実行できます。



システム容量を設定してみよう

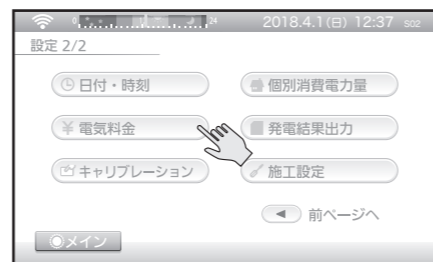
設定例1. 発電システムの定格容量と1日の消費量の節電目標値を設定します。



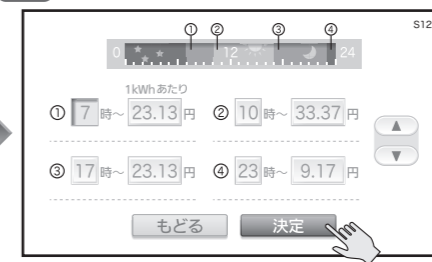
各項目の数値をタッチし、上下送りキーで設定します。設定を終えたら、「決定」キーをタッチし設定完了です。

電気料金を設定してみよう

設定例2. 売電電気料金の単価および電力会社から購入する電気料金プラン (時間帯別料金制の場合) を設定します。 全量: 売電料金単価のみ設定可能です。



売電料金単価の数値を上下送りキーで設定します。次に買電プランの「時間帯別料金制」を選び、「時間帯・料金」をタッチしてください。



電力会社との契約に基づき①～④のそれぞれの時刻と料金の数値を上下送りキーで設定します。設定を終えたら、「決定」をタッチしてください。



「決定」をタッチしてください。これで設定完了です。